

8 名称、字名の取扱い

- ・四日市市のみ編入合併
- ・いなべ市、桑名市、松阪市、津市以外は公募を行った。いなべ市、松阪市はアンケート実施
- ・新たに設置された市の名称は、郡名と同じ、いなべ市、志摩市
- ・旧町村の名称を使用しない町の名称は、大紀町、南伊勢町、紀北町
- ・旧町名使用は多気町、紀宝町、大台町の2町村合併で、人口の多い町名使用

合併市町	合併前の旧名称との関連	決定の経緯	決定理由	字名の取扱い(ルール)
いなべ市	新名	・「いなべ市」が提案され、協議会で決定	・住民アンケートで74%の支持 ・学校、病院、農協等で「いなべ」の名称が親しまれている	・全町 いなべ市旧町名 (「大字」表記は削除)
志摩市	新名	・地域住民から公募、幹事会で5候補選定 ・協議会で全委員が志摩市に投票	・郡名であり、全国的に知名度が高い ・最も親しみやすく、違和感がない	・全町 志摩市旧町名大字名(旧浜島町は「大字」表記を削除)
伊賀市	新名	・任協時に全国公募、小委員会で3候補選出、協議会で決定 ・法定協議会で決定後、再協議し投票により決定	・地域をよく表している ・知名度において優れている (字名 大字表記削除)	・旧上野市 伊賀市上野 町、伊賀市 (町) ・旧島ヶ原村 伊賀市島ヶ原 ・他の町村 伊賀市
桑名市	旧市名	・小委員会で3回の協議を経て、委員による投票で桑名市を推薦し、協議会で確認	・小委員会で地名は文化遺産で大切に継承する必要があることから公募せず小委員会で提案	・旧桑名市 変更なし ・旧多度町、旧長島町 桑名市旧町名大字名(「大字」の表記削除)
松阪市	旧市名	・協議会において読み方を「まつさかし」と協議により決定	・任協時に住民説明会アンケートで「松阪市でよい」が85% (字名 旧4町は大字表記削除)	・旧松阪市 変更なし ・旧三雲町 松阪市 ・旧飯南・飯高町 松阪市旧町名大字名 ・旧嬉野町 松阪市嬉野 町
亀山市	旧市名	・地域住民から公募 ・小委員会で5候補選定 ・協議会で協議により決定	・古くからの歴史がある ・全国的な知名度が高い ・公募で最多 等	・旧亀山市 変更なし ・旧関町 亀山市関町 (加太地区は「関町」表示なし。「大字」表記削除)
四日市市	市名	・協議会で承認	(編入合併)	・四日市市 変更なし ・旧楠町 四日市市楠町 (「大字」表記削除)
大紀町	新名	・地域住民から公募 ・小委員会で1補選定 ・協議会で決定	・大内山川・宮川などの大きな川をイメージ ・紀州の玄関口として大きく発展	・旧大宮町 大紀町 「大字」の表記削除 ・旧紀勢町 大紀町 ・旧大内山村 大紀町大内山 番地
南伊勢町	新名	・地域住民から公募 ・幹事会で16候補選定 ・協議会で投票により決定	・協議会委員による投票 ・公募で最多	・全町 南伊勢町
紀北町	新名	・地域住民から公募 ・幹事会で10候補選定 ・協議会で投票により決定	・地理的にイメージできる ・県民局、農協等で使用され親しみがある	・旧紀伊長島町 紀北町紀伊長島区 ・旧海山町 紀北町海山区 (「大字」表記削除)
伊勢市	旧市名	・地域住民から公募 ・協議会で承認	・公募で最多 ・知名度が高い、旧国名	・旧伊勢市 変更なし ・3町村 伊勢市旧町村名大字名 ・「大字」「字」表記削除
熊野市	旧市名	・熊野市・御浜町・紀和町合併協議会での募集結果を参考 ・協議会で協議により決定	・公募結果が8割以上が「熊野」 ・熊野古道の世界遺産登録	・旧熊野市 変更なし ・旧紀和町 熊野市紀和町
津市	旧市名	・協議会で協議により決定	・歴史的沿革、全国的な知名度 ・圏域内での人口集積、拠点性	・旧津市 変更なし ・旧久居市 津市久居 町、津市 町 ・旧町村 津市旧町村名 (大字表記削除)
多気町	旧町名	・地域住民から公募 ・小委員会で5候補選定 ・協議会で協議により決定	・歴史的に由緒がある ・郡名	・旧多気町 「大字」表記削除 ・旧勢和村 多気町 (「大字」表記削除)
紀宝町	旧町名	・地域住民から公募 ・小委員会で5候補選定 ・協議会で決定	・紀州の宝のまち ・公募で最多で、住民の意向を反映 ・経費が抑えられる	・旧紀宝町 変更なし(番地号「の」の表示削除) ・旧鶴殿村 紀宝町鶴殿 番地
大台町	旧町名	・地域住民から公募 ・小委員会で5候補選定 ・協議会で投票により決定	・大台ヶ原の麓に位置している ・公募で最多	・旧大台町 変更なし(大字表記削除) ・旧宮川村 大台町 (大字表記削除)